

液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(S型)技術基準及び 液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(SB型)技術基準の 改正について(案)

平成18年 1月
高圧ガス保安協会
液化石油ガス部

1. 主旨等

液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(S型)技術基準(KHKS0733)(以下「技術基準」という。)が有する機能に対し、メータメーカーより流量式微少漏洩検知¹日数の短縮、使用時間遮断²の手動設定機能及び使用時間遮断の延長機能の追加について提案があった。

当該提案を器具省令関係基準分科会(主査 小川輝繁 横浜国立大学教授)で保安上の観点及び利便性等の観点から検討した結果、流量式微少漏洩検知日数の短縮については、技術基準に取り入れることとし、改正原案を審議した結果、当該改正原案を液化石油ガス規格委員会に上申することが決議された。また、並行して液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(SB型)技術基準(KHKS0737)の流量式微少漏洩検知日数に該当する箇所についても同様に改正原案を審議し、液化石油ガス規格委員会に上申することが決議された。

使用時間遮断に関する提案については、継続審議することとなった。

- 1：メータ出口から燃焼器具までに3 $\frac{1}{2}$ l/h未満の流量を一定期間(S型では30日間)連続して検知したときに警告表示する機能
- 2：燃焼器具等の使用量(ガス流量)に応じて使用時間を設定し、燃焼器具の異常な長時間使用を遮断する機能

2. 検討方針

液化石油ガス規格委員会(委員長 坪井孝夫 横浜国立大学教授)において液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(S型)技術基準(KHKS0733)及び液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(SB型)技術基準(KHKS0737)の流量式微少漏洩検知日数の短縮について検討する。

3. スケジュール

器具省令関係基準専門委員会	平成17年 6月 8日
器具省令関係基準分科会	平成17年11月22日
液化石油ガス規格委員会	平成18年 1月13日
書面投票	平成18年 1月24日～平成18年2月7日
液化石油ガス規格委員会承認後パブリックコメントを実施(期間：1ヶ月間)	